



## 平成28年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年3月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 くろがねや  
 コード番号 9855 URL <http://www.kuroganeva.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役(管理担当)  
 四半期報告書提出予定日 平成28年3月28日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 堀込 丹  
 (氏名) 佐藤 雅彦

TEL 055-241-2472

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年5月期第3四半期の業績(平成27年5月16日～平成28年2月15日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第3四半期	11,849	△6.3	247	20.2	290	21.4	176	21.0
27年5月期第3四半期	12,644	△3.0	206	△8.5	239	△4.9	146	△1.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年5月期第3四半期	16.82	—
27年5月期第3四半期	13.69	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第3四半期	14,981		8,396			56.0
27年5月期	15,655		8,364			53.4

(参考)自己資本 28年5月期第3四半期 8,396百万円 27年5月期 8,364百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年5月期	—	6.00	—	6.00	12.00
28年5月期	—	6.00	—	—	—
28年5月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年5月期の業績予想(平成27年5月16日～平成28年5月15日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,307	△2.4	516	77.1	568	66.3	322	41.8	30.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年5月期3Q	11,581,205 株	27年5月期	11,581,205 株
② 期末自己株式数	28年5月期3Q	1,082,839 株	27年5月期	1,082,684 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年5月期3Q	10,498,453 株	27年5月期3Q	10,664,156 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
5. 補足情報	8
売上の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、良好な雇用環境を反映して賃金が持ち直し、コスト削減を背景に企業業績の改善が続くなど、景気は緩やかに持ち直しております。しかしながら、年明け以降の世界的な金融市場の動揺、中国の景気の減速及び米国の利上げなどの下振れリスクを払拭できない状況でもあります。

このような状況の中、当社は第2四半期累計期間までに改装した6店舗(池田店・市川大前店・大和深見店・双葉店・南アルプス店・稲城押立店)に加え、調布店の改装を行いました。園芸やDIY部門等の売場レイアウト変更や購買頻度の高い商品に重点を置いた品揃えの見直しなどを行い、販売強化に努めてまいりました。

また、リフォーム事業においては、お客様の要望に具体的に対応できるように過去のリフォーム事例を掲載するなど、ホームページのリニューアルを行いました。さらに山梨県・東京都・神奈川県、それぞれの地域の需要に対応したキャンペーンを行い、新たなお客様の需要の掘起しを行ってまいりました。

販売面においては、暖冬による暖房用品や灯油の販売が大きく落ち込んだことや前期は2年前の大雪により修繕のためのエクステリア関連商材の販売が好調でしたが、当期はその特需がなかったため前年割れの売上実績となりました。

一方、収益面においては、商品管理徹底による値下げロスの低減などの結果、荒利率が前期比1.5ポイント改善いたしました。また、経費面においては、改装により修繕などの費用が増加しましたが、ほぼ全店の照明をLED灯に取り換えたことにより、電気料が減少したことや前期に発生した「テナント誘致に伴う手数料」等が減少したことなど、全体としてコスト削減となりました。

この結果、売上高は118億49百万円(前年同四半期比6.3%減)となり、営業利益は2億47百万円(前年同四半期比20.2%増)、経常利益は2億90百万円(前年同四半期比21.4%増)、四半期純利益は1億76百万円(前年同四半期比21.0%増)となりました。

なお、当第3四半期累計期間中には、出退店とも行いませんでしたので、店舗数は前期と変更なく山梨県に13店舗、神奈川県に6店舗及び東京都に3店舗の合計22店舗であり、また、売場面積は91,092㎡であります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期会計期間における流動資産は、42億60百万円となり、前事業年度末に比べ2億21百万円減少いたしました。これは主に、売掛金が84百万円、商品が68百万円及びそのほか57百万円減少したことによるものであります。固定資産は、107億20百万円となり、前事業年度末に比べ4億52百万円減少いたしました。これは主に、有形固定資産が3億66百万円及び敷金及び保証金が52百万円減少したことによるものであります。

これらの結果、総資産は149億81百万円となり、前事業年度末に比べ6億73百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間における流動負債は、48億84百万円となり、前事業年度末に比べ2億75百万円減少いたしました。これは主に、電子記録債務が3億26百万円及び短期借入金が85百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が3億85百万円及びそのほか2億89百万円減少したことによるものであります。固定負債は、17億円となり、前事業年度末に比べ4億30百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金が3億69百万円及びそのほか61百万円減少したことによるものであります。

これらの結果、負債合計は65億84百万円となり、前事業年度末に比べ7億6百万円減少いたしました。

(純資産)

純資産は83億96百万円となり、前事業年度末に比べ32百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が50百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金が17百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年6月26日に公表いたしました平成28年5月期の業績予想につきましては変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年5月15日)	当第3四半期会計期間 (平成28年2月15日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	536,952	517,471
売掛金	198,314	113,845
商品	3,436,809	3,367,988
未成工事支出金	23,634	24,289
原材料	31,999	40,199
貯蔵品	4,818	4,816
その他	249,603	192,436
貸倒引当金	△193	△122
流動資産合計	4,481,938	4,260,924
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4,967,941	4,722,391
土地	3,403,677	3,403,677
その他(純額)	1,211,318	1,090,304
有形固定資産合計	9,582,938	9,216,373
無形固定資産	254,129	255,139
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,074,120	1,021,732
その他	271,324	236,065
貸倒引当金	△9,012	△8,772
投資その他の資産合計	1,336,431	1,249,025
固定資産合計	11,173,499	10,720,537
資産合計	15,655,438	14,981,462
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,292,426	906,737
電子記録債務	1,504,959	1,831,144
短期借入金	1,512,340	1,597,340
未払法人税等	88,733	23,038
賞与引当金	-	54,550
役員賞与引当金	6,580	5,523
その他	755,368	466,129
流動負債合計	5,160,407	4,884,462
固定負債		
長期借入金	1,302,290	933,035
その他	828,669	767,028
固定負債合計	2,130,959	1,700,063
負債合計	7,291,367	6,584,525

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年5月15日)	当第3四半期会計期間 (平成28年2月15日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,411,649	2,411,649
資本剰余金	2,466,071	2,466,071
利益剰余金	3,851,498	3,902,158
自己株式	△399,715	△399,775
株主資本合計	8,329,504	8,380,104
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	34,566	16,831
評価・換算差額等合計	34,566	16,831
純資産合計	8,364,071	8,396,936
負債純資産合計	15,655,438	14,981,462

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年5月16日 至平成27年2月15日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年5月16日 至平成28年2月15日)
売上高	12,644,135	11,849,911
売上原価	9,067,137	8,321,286
売上総利益	3,576,998	3,528,624
販売費及び一般管理費	3,370,829	3,280,895
営業利益	206,169	247,729
営業外収益		
受取利息	538	459
受取配当金	1,751	1,576
受取事務手数料	33,363	33,835
売電収入	26,005	38,423
その他	7,237	7,107
営業外収益合計	68,896	81,402
営業外費用		
支払利息	19,384	17,018
売電原価	15,606	21,794
その他	948	10
営業外費用合計	35,938	38,823
経常利益	239,127	290,308
特別利益		
預り保証金等解約益	53,457	-
特別利益合計	53,457	-
特別損失		
減損損失	41,163	13,270
支払和解金	10,000	-
特別損失合計	51,163	13,270
税引前四半期純利益	241,420	277,038
法人税、住民税及び事業税	86,061	86,294
法人税等調整額	9,335	14,102
法人税等合計	95,396	100,397
四半期純利益	146,024	176,641



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 5. 補足情報

## 売上の状況

## (1) 部門別売上高

(単位：千円 千円未満切捨て)

部 門	当第3四半期累計期間 (自平成27年5月16日 至平成28年2月15日)		前第3四半期累計期間 (自平成26年5月16日 至平成27年2月15日)		対前年 同期比	(参考) 平成27年5月期	
	売上高	構成比	売上高	構成比		売上高	構成比
		%		%	%		%
ダイニング用品	1,282,764	10.8	1,326,826	10.5	96.7	1,727,614	10.3
ホームファニッシング用品	511,499	4.3	524,034	4.1	97.6	695,681	4.2
デイリー用品	1,835,888	15.5	1,884,863	14.9	97.4	2,440,826	14.6
シーゾナル用品	990,059	8.4	1,349,751	10.7	73.4	1,593,246	9.5
園芸・ペット用品	2,644,926	22.3	2,737,231	21.6	96.6	3,862,580	23.1
カルチャー用品	533,711	4.5	555,794	4.4	96.0	731,530	4.4
D I Y用品	1,998,223	16.9	2,099,058	16.6	95.2	2,797,363	16.8
その他用品	1,136,818	9.6	1,215,618	9.6	93.5	1,594,643	9.5
商品売上高計	10,933,891	92.3	11,693,179	92.4	93.5	15,443,486	92.4
完成工事高	576,585	4.9	615,756	4.9	93.6	811,738	4.9
不動産賃貸収入	339,434	2.8	335,199	2.7	101.3	448,074	2.7
売上高合計	11,849,911	100.0	12,644,135	100.0	93.7	16,703,299	100.0

(注) 1. 部門別の各構成内容は、次のとおりであります。

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| (1)ダイニング用品      | (台所用品・調理小物)     |
| (2)ホームファニッシング用品 | (家具・インテリア用品)    |
| (3)デイリー用品       | (家庭用品・日用雑貨)     |
| (4)シーゾナル用品      | (季節品)           |
| (5)園芸・ペット用品     | (園芸用品・ペット用品等)   |
| (6)カルチャー用品      | (文具用品・おもちゃ等)    |
| (7)D I Y用品      | (日曜大工用品)        |
| (8)その他用品        | (はきもの・カー用品・その他) |
| (9)完成工事高        | (リフォーム関係)       |

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 地区別商品売上高

(単位：千円 千円未満切捨て)

地 区	当第3四半期累計期間 (自平成27年5月16日 至平成28年2月15日)		前第3四半期累計期間 (自平成26年5月16日 至平成27年2月15日)		対前年 同期比	(参考) 平成27年5月期	
	売上高	構成比	売上高	構成比		売上高	構成比
		%		%	%		%
山梨県	5,548,841	50.8	6,013,174	51.4	92.3	7,903,386	51.2
神奈川県	2,735,230	25.0	3,021,398	25.9	90.5	3,949,234	25.6
東京都	2,649,819	24.2	2,658,606	22.7	99.7	3,590,865	23.2
商品売上高合計	10,933,891	100.0	11,693,179	100.0	93.5	15,443,486	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。